

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	科学館の維持管理	款	7	項	1	目	4	事業	2	整理番号	493	
担当部課名	教育委員会事務局生涯学習推進課	係名	科学館					連絡先電話番号	3396-4391	昨年度整理番号	503	
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局科学館							予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	44	年度							<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 科学館の施設・設備、利用者					根拠法令等	(1) 杉並区立科学館条例 (2) 杉並区立科学館条例施行規則				
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○科学館の施設・設備を良好な状態に保つことにより、利用者が安全で快適なサービスの提供を受けられるようにする。					活動指標名(式)	(1) 年間開館日数 (2) 年間延べ利用者数				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○科学館の施設・設備が常時良好な状態になるように維持管理を行う。					成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
	成果指標名(1)	1日あたりの維持管理経費					算定式・指標の説明等	維持管理経費決算額÷開館日数				
	成果指標名(2)	利用者1人あたり維持管理経費					算定式・指標の説明等	維持管理経費決算額÷利用者数				
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %	
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画				
指標	活動指標(1)	① 日	294	295	295	296	296	294	100.0			
	活動指標(2)	② 人	35,710	36,421	33,935	35,632	32,116	33,722	90.1			
	成果指標(1)	③ 円	104,646	108,153	104,417	108,230	103,947	107,799	96.0			
	成果指標(2)	④ 円	862	876	908	899	958	940	106.6			
総事業費・コスト把握	事業費	⑤ 千円	30,766	31,905	30,803	32,036	30,768	31,693	23年度予算執行率% 96.0			
	(内)投資的経費等	⑥ 千円	0	0	0	0	0	0		特記事項		
	(内)委託費	⑦ 千円	22,011	22,354	21,975	21,516	21,509	21,418				
	職員数(常勤 非常勤)	⑧ 人	2.10 0.00	2.10 0.00	2.16 0.00	2.12 0.00	2.23 0.00	1.80 0.70				
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨ 千円	18,646	18,732	19,267	18,868	19,847	16,020			
		(内)非常勤職員分	⑩ 千円	0	0	0	0	0	2,156			
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪ 千円	49,412	50,637	50,070	50,904	50,615	49,869				
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫ 円	168,068	171,651	169,729	171,973	170,997	169,622				
	財源	受益者負担分	⑬ 千円	96	45	60	45	62	45			
		国からの補助金等	⑭ 千円	0	0	0	0	0	0			
		都からの補助金等	⑮ 千円	0	0	0	0	0	0			
		その他の補助金等	⑯ 千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰ 千円	96	45	60	45	62	45				
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱ 千円	49,316	50,592	50,010	50,859	50,553	49,824				
受益者負担比率⑬÷⑪	⑳ %	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1					

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 493

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		光熱水費			6,563
		施設保守管理委託			21,333
		施設整備経費			2,152
		維持管理経費			720
		その他 ()			0
	(2) 事業実績	開設から43年が経過し、耐震改修は平成11年に実施済ですが建物の老朽化が顕著になっています。平成23年度は、駐車場伸縮門扉改修、正面玄関上部の外壁塗装工事を行い、施設の維持管理や安全確保に努めました。また、非難器具の交換、プラネタリウム用椅子の修理、プラネタリウム南テラス雨水浸入対策修理等の小修繕を随時行うなど、大規模な修繕に至らないよう施設点検と予防管理に努めています。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	昭和44年に学校教育施設として「杉並区立科学教育センター」が開設して以来、実験室等の耐震改修工事や、障害者用トイレの設置、外壁塗装等を行い、利用者の安全と施設の維持管理に努めてきました。平成14年にはより区民に親しまれる生涯学習施設を目指して「杉並区立科学館」と改称し、児童生徒を含む区民の生涯学習支援施設としての機能を充実し、利用の促進に努めています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	エレベーターや車椅子用スロープの設置等、高齢者・障害者にも利用しやすいバリアフリー施設にしてほしいとの要望があります。
	今後の予測	施設・設備の老朽化が進み、保守のための部品等も入手困難となっています。維持管理や修繕のための経費は、今後さらにかさんでいくものと思われます。
	評価と課題	施設・設備については日常的に点検を実施し、速やかな対応を行うことにより良好な状態を維持してきました。しかしながら、老朽化が進み、気象観測装置は周辺機器が故障し部品がないため、平成23年度より欠測中です。また、各フロアのPタイルの剥離により来館者が躓くなど危ない状況にもあります。特にエレベーターの設置などバリアフリーへの要望に対しては、経費面等からも応えられない状況にあります。安全で快適に利用していただき、事業を円滑に実施していくためには、引き続き施設・設備の保全に努めていく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input checked="" type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
	施設・整備の老朽化が進む中で、当面は現行事業継続のため、必要な施設改修や維持管理を行います。					

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		済美教育センター維持管理		款	7	項	1	目	4	事業	3	整理番号	494
担当部課名		済美教育センター		係名	管理係			連絡先電話番号	3311-0021		昨年度整理番号	504	
(平成23年度担当部課名)				済美教育センター				予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	26	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 杉並区立済美教育センター条例 (2) 杉並区立済美教育センター処務規則				
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○済美教育センターの施設・設備を安全・清潔かつ効率的に維持・活用し、事業実施等に支障をきたさないようにする。		活動指標名(式)		(1) 管理対象延べ床面積 (2)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○済美教育センターの施設・設備を常時良好な状態に保つよう維持管理を行う。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標							
		成果指標名(1)		会議室等7室の利用率									
		算定式・指標の説明等											
		成果指標名(2)											
		算定式・指標の説明等											
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %		
			実績		計画	実績		計画(目標値)	実績			計画	
指標	活動指標(1)	①	m ²	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	100.0		
	活動指標(2)	②											
	成果指標(1)	③	%	64.0	70.0	74.4	80.0	59.0	70.0	73.8			
	成果指標(2)	④											
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	33,783	34,000	33,078	37,405	34,966	36,280	23年度予算執行率% 93.5			
	(内)投資的経費等	⑥	千円	470	0	0	0	126	0	特記事項			
	(内)委託費	⑦	千円	22,927	22,954	22,510	24,697	23,983	23,517				
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.70 0.00	0.70 0.00	0.71 0.00	0.71 1.00	1.00 0.00	1.00 0.20				
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	6,215	6,244	6,333	6,319	8,900	8,900			
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	3,080	0	616			
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	39,998	40,244	39,411	46,804	43,866	45,796				
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	13,182	13,421	13,143	15,609	14,585	15,270				
	財源	受益者負担分	⑬	千円	1,414	1,481	1,478	72	26	72			
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0			
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0			
		その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0			
		特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)	⑰	千円	1,414	1,481	1,478	72	26	72			
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	38,584	38,763	37,933	46,732	43,840	45,724				
受益者負担比率⑬÷⑪	⑳	%	3.5	3.7	3.8	0.2	0.1	0.2					

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 494

23年度の事業実施状況	(1)主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				施設保守管理委託	
		光熱水費			7,629
		電話料			1,275
		家屋等修繕			1,214
		その他（維持管理用品、機器賃借料ほか）			2,141
	(2)事業実績	機械設備管理、清掃、機械警備、エレベータ保守、敷地内の樹木管理などを委託したほか、事務室等のドア、ロビー等のブラインド、膨張水槽配管などの修繕・修理を行いました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	昭和26年3月に済美教育研究所として開設され、平成元年7月に現建物に改築されましたが、改築後20年以上が経過しており、建物(施設・設備)の劣化等が目立っています。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	敷地内に樹木が多数あり、落ち葉や日照等に関する要望をいただいています。
	今後の予測	建物の老朽化に伴い、施設・設備修繕費の増が予測されます。また、同一施設内にある特別支援教育課では、平成24年度から平日(火・木曜日)夜間と土曜日(隔週)にも来所教育相談を行うため、光熱水費の増が予測されます。
	評価と課題	老朽化した施設・設備の修理・修繕を進めていますが、会議室等の利用率は前年度比15%減の59%と下がりました。今後は、さらなる利用率アップに向け、計画的に修繕等を進めていきます。また、職員増や来所教育相談事業拡充に伴い、光熱水費の増が予測されます。夏に予測される電力不足にも対応するため、昨夏に引き続き節電等の省エネ意識を徹底し、光熱水費の抑制を図ります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input checked="" type="radio"/> 実施方法の変更		
	老朽化した建物を良好な状態に保つため、施設・設備の保守点検を定期的に行うとともに、修繕等を計画的に進めます。そのためには、予算措置や技術的な専門知識が必要となることから、関係各課と連携し、計画的かつ効率的な修繕等を行います。					

特記事項	教育委員会事務局内の組織体制の見直し等により、平成24年4月から、済美教育センターと特別支援教育課の職員数や事務室等の施設内レイアウトが大きく変わっています。
------	---

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	小学校の運営管理	款	7	項	2	目	1	事業	1	整理番号	495	
担当部課名	教育委員会事務局庶務課	係名	経理係			連絡先電話番号	1609			昨年度整理番号	505	
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局庶務課					予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等					(1) 学校教育法第5条 (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○小学校の運営管理を適切に行い、児童により良い教育環境を提供する。					活動指標名(式)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○学校運営に必要な学習教材の整備や施設設備の安全対策・保守管理等を実施する。					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標					
		成果指標名(1)	区立小学校就学率									
		算定式・指標の説明等	区立小学校の児童数(新1年生)÷区内の児童数(新1年生)×100									
		成果指標名(2)										
		算定式・指標の説明等										
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度計画	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %		
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績					
指標	活動指標(1)	①	人	17,668	17,989	17,989	18,115	18,115	17,990	100.0		
	活動指標(2)	②	千円	49,141	49,048	48,214	48,381	46,562	47,860	96.2		
	成果指標(1)	③	%	91.0	100.0	90.0	100.0	91.0	100.0	91.0		
	成果指標(2)	④										
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	1,945,163	2,003,044	1,968,290	1,920,129	1,847,621	1,928,203	23年度予算執行率% 96.2		
	(内)投資的経費等	⑥	千円	253,158	226,444	222,130	279,753	196,748	228,809	特記事項 単位あたりコスト(児童数あたりの増は区費教諭(常勤)の増による。		
	(内)委託費	⑦	千円	323,122	336,814	325,349	334,231	312,343	359,392			
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	80.96 68.05	104.96 69.83	106.02 70.41	127.80 74.22	133.39 73.98	134.09 74.08			
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	718,844	936,243	945,698	1,137,420	1,187,171		1,193,401	
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	190,064	205,999	207,710	228,598	227,858		228,166	
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	2,854,071	3,145,286	3,121,698	3,286,147	3,262,650	3,349,770			
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	147,210	162,257	161,186	165,962	169,247	173,483			
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0		0	
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	719		0	
		都からの補助金等	⑮	千円	9,635	6,826	7,979	3,358	3,477		1,839	
		その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0		0	
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	9,635	6,826	7,979	3,358	4,196	1,839			
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	2,844,436	3,138,460	3,113,719	3,282,789	3,258,454	3,347,931			
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 495

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		建物保守管理委託	43	校	72,619
		光熱水費	43	校	577,455
		「30人程度学級」実施に伴う教室修繕及び物品購入	12	校	4,209
		その他（教材の購入ほか）		校	1,193,338
	(2) 事業実績	学校教材の整備、施設設備の保守のほか、30人程度学級実施に伴う必要な補修等を実施しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	昭和50年代のピーク時(54年)と比較して、児童数は半分以下に減少しています(昭和54年:37,623人→平成24年:17,990人)。平成20年度から、区独自に「30人程度学級」を実施しています。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	PTA連合協議会から、学校図書館の蔵書の充実やICT機器の早期整備への要望があります。
	今後の予測	平成23年度からの「学習指導要領」に即した学習教材教具等の整備、平成24年度からの30人程度学級の全学年実施(平成23年度は5年生まで)に伴う環境整備への適切な対応が必要となってきます。
	評価と課題	平成23年度は学習教材教具の整備等のほか、学校施設の維持補修等を行い、学校施設の安全安心の確保に努めるとともに、よりよい学習環境を提供し、学校教育活動の充実を図りました。今後は新たな「学習指導要領」の実施に伴い、必要となる学習教材教具等の適切な整備を進めていく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
		学校運営管理費の経費を積算するにあたっての基準となる「杉並区立小・中学校運営費標準」について、平成23年度からの学習指導要領をふまえた内容への見直しを図り、学校教育活動に必要な経費を算定し、教育水準の維持・向上に努めています。	

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		小学校の維持管理		款	7	項	2	目	1	事業	2	整理番号	496	
担当部課名		教育委員会事務局学校整備課		係名	教育施設整備係		連絡先電話番号		1682		昨年度整理番号	506		
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局教育改革推進課		予算事業区分		既定事業								
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度										<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 学校教育法第5条 (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○機械警備等の保守管理を行い、学校施設の安心安全を確保する。		活動指標名(式)		(1) 区立小学校の児童数 (2) 機械警備実施校数								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○機械警備や昇降機等が導入されている小学校について、それらの設備の保守管理を実施する。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
				成果指標名(1)		区立小学校就学率								
				算定式・指標の説明等		区立小学校の児童数(新1年生)/区内の児童数(新1年生)								
				成果指標名(2)										
				算定式・指標の説明等										
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)	① 人	17,668	17,989	17,989	18,115	18,115	17,990	100.0					
	活動指標(2)	② 校	29	31	32	33	32	34	97.0					
	成果指標(1)	③ %	91.0	100.0	90.0	100.0	91.0	100.0	91.0					
	成果指標(2)	④												
総事業費・コスト把握	事業費	⑤ 千円	83,369	89,906	84,845	96,923	85,532	94,013	23年度予算執行率% 88.2					
	(内)投資的経費等	⑥ 千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費	⑦ 千円	47,392	53,843	48,885	59,369	52,344	60,651						
	職員数(常勤 非常勤)	⑧ 人	97.41 44.79	81.41 49.57	80.39 48.57	74.45 57.96	74.50 56.44	71.70 57.85						
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨ 千円	864,903	726,177	717,079	662,605	663,050		638,130				
		(内)非常勤職員分	⑩ 千円	125,098	146,232	143,282	178,517	173,835		178,178				
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪ 千円	1,073,370	962,315	945,206	938,045	922,417	910,321						
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫ 円	60,752	53,495	52,544	51,783	50,920	50,602						
	財源	受益者負担分	⑬ 千円	0	0	0								
		国からの補助金等	⑭ 千円	0	0	0								
都からの補助金等		⑮ 千円	0	0	0									
その他の補助金等		⑯ 千円	0	0	0									
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰ 千円	0	0	0	0	0	0						
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱ 千円	1,073,370	962,315	945,206	938,045	922,417	910,321						
受益者負担比率⑬÷⑪	⑳ %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 496

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		機械警備業務委託	32	校	20,250
		機械設備保守点検業務委託(全館空調校)	5	校	6,878
		散水設備保守点検業務委託	1	校	6,991
		昇降機保守点検業務委託	8	校	6,753
		その他(設備の保守委託ほか)	44,660		
	(2) 事業実績	平成23年度は引き続き32校の機械警備を行い、安全安心の強化に努めました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	学校警備職員は退職不補充とし、順次機械警備化を進めていきます。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	特にありません。
	今後の予測	施設の老朽化に伴う維持補修経費の増が見込まれます。
	評価と課題	平成23年は学校警備職員の退職による機械警備化の対象校が無かったため、新たに機械警備化した学校はありませんでしたが、引き続き専門事業者による適切な保守管理を実施し、学校施設の安全安心を確保していきます。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
	学校警備職員は退職不補充に伴い、今後とも順次機械警備化を進めていきます。					

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		小学校の健康管理		款	7	項	2	目	1	事業	3	整理番号	497	
担当部課名		教育委員会事務局学務課		係名	保健給食係		連絡先電話番号		1633		昨年度整理番号	507		
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局学務課						予算事業区分	既定事業					
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	38	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 学校保健安全法 (2) 学校保健安全法施行令					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○健康診断を通して、児童の健康づくりを推進し、健康課題を解決する能力を身に付け、生涯を通じて健康で安全な生活を送ることができるようにする。 ○学校環境衛生を安全かつ衛生的に保ち、児童が健康で快適な学校生活を送ることができるようにする。						活動指標名(式)		(1) 健康診断を受けた児童数 (2) 学校医等の年間執務回数				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○児童の健康を保持増進するため、学校医等により健康診断及び保健指導を実施する。 ○児童にとって健康的で快適な学習環境にしていいため、学校薬剤師等により学校環境衛生検査を実施する。 ○児童の歯・口の健康づくりのため、口腔保健指導を実施する。						成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
				成果指標名(1)		何らかの症状が発見された疾病延数の率								
				算定式・指標の説明等		定期健康診断の結果による数値								
				成果指標名(2)		う歯の未処置歯が発見された者の率								
				算定式・指標の説明等										
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	実績					
指標	活動指標(1)	①	人	17,637	17,698	17,760	18,115	17,967	17,990	99.2				
	活動指標(2)	②	人	1,231	1,250	1,248	1,250	2,367	3,550	189.4				
	成果指標(1)	③	%	64.0	60.0	65.9	63.0	68.9	66.0	109.4				
	成果指標(2)	④	%	22.6	22.0	21.7	21.0	21.3	20.0	101.4				
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	169,893	175,347	171,811	174,274	171,467	180,434	23年度予算執行率%	98.4			
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 活動指標(2)学校医等の年間執務回数が約2倍となっているのは、年度途中で学校医の執務記録簿の書式を変更し、電話での問い合わせ等、新たに項目を追加したため				
	(内)委託費	⑦	千円	56,660	61,882	58,738	60,427	58,169	66,405					
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	1.70 0.00	1.70 0.00	1.80 0.00	1.60 0.20	1.40 0.40	2.90 0.50					
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	15,094	15,164	16,056	14,240	12,460				25,810	
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	616	1,232				1,540	
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	184,987	190,511	187,867	189,130	185,159	207,784					
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	10,489	10,765	10,578	10,441	10,306	11,550					
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0				0	
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0				0	
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0					
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	184,987	190,511	187,867	189,130	185,159	207,784					
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 497

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規 模	単 位	事業費(千円)
		児童の小児生活習慣病予防検診	2,390	人	26,263
	小学校環境衛生検査	43	校	5,607	
	小学校の口腔保健指導	43	校	1,787	
	小学校の学校医等報酬	215	人	111,678	
	その他 (その他児童の健康診断)			26,132	
	(2) 事業実績	定期健康診断やその他健康診断と学校環境衛生は年間計画通りに実施しました。ビル管理校は前年度同様5校です。小学校3年生で実施している口腔保健指導は特別支援学級の指導も広がり、学校からの評価も高くなりました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	小児生活習慣病予防検診の受診率(小学4年生)の推移:平成4年度(事業開始年度) 71.8% 平成8年度 73.2% 平成12年度 64.6% 平成20年度 70.8% 平成21年度 62.7% 平成22年度 67.7% 平成23年度 67.1% ビル管理委託校数の推移:平成20年度(委託開始年度) 3校 平成21年度 4校 平成22年度 5校 平成23年度 5校
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	児童が楽しく、安全に学校生活を送るため、児童の健康維持・増進は重要であり、健康診断の円滑な実施と、疾病予防が望まれています。さらに、新たな疾病等の問題が起こった場合は、正確な情報提供と迅速な対応が求められます。
	今後の予測	健康診断や環境衛生検査は、児童の健康の維持と疾病予防の観点から重要な事業であり、今後も継続的に行っていきます。
	評価と課題	健康診断等の受診率は、毎年高い率で推移し、定期健康診断が計画どおり実施されています。小児生活習慣病予防対象児童にあっては家庭での生活習慣の改善が図れるよう継続的指導を視野に健康相談のあり方等の見直しが必要となっています。

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input checked="" type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
	南伊豆健康学園の閉園にともなう区内での健康教育の再構築に向けて、「杉並区の児童に対する健康教育推進等検討委員会」で検討を進め、「区立小中学校等の健康教育推進指針」を策定しました。今後は、実施している健康診断や環境衛生の現状を踏まえ、健康診断結果の活用や実施後の健康相談、歯の健康相談等のあり方を見直し、家庭での生活習慣の改善が図れるよう、済美教育センター、各保健センター等関係機関との連携について検討等行い、小学校から中学校に継続して生徒への健康教育等が行えるよう体制づくりを目指します。		

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		小学校の移動教室		款	7	項	2	目	1	事業	4	整理番号	498
担当部課名		教育委員会事務局学務課		係名	学事係			連絡先電話番号	1624		昨年度整理番号	508	
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局学務課						予算事業区分	既定事業				
事業開始		昭和	▼	39	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業
事務事業の概要	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等		(1) 学校教育法第21条及び30条 (2) 学校教育法施行規則第52条及び第55条						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○恵まれた自然環境の中で、児童生徒の健康増進、心身の鍛錬を行うため、円滑な移動教室の実施を図る。		活動指標名(式)		(1) 参加児童数 (2) 実施延校数						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○区立小学校等に通う児童(主に5・6年中心)を対象に富士学園及び弓ヶ浜クラブにおいて2泊3日の自然体験学習を行う。 ○小学校長会で決定した年間スケジュールに基づき、一括して移動教室の実施に必要な宿泊施設やバスの確保並びに付添医師・看護師の手配と経費を支払う。なお、体験施設については各校毎の行程に応じて、学校で個別に手配する。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
					成果指標名(1)		移動教室参加率						
				算定式・指標の説明等		参加生徒数÷対象生徒数							
				成果指標名(2)									
				算定式・指標の説明等									
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %		
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績		
指標	活動指標(1)		①	人	5,838	6,024	5,997	6,114	6,131	6,162	100.3		
	活動指標(2)		②	校	76	78	78	78	80	81	102.6		
	成果指標(1)		③	%	98.7	100.0	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
	成果指標(2)		④										
総事業費・コスト把握	事業費		⑤	千円	132,591	141,838	129,043	149,238	136,831	150,679	23年度予算執行率% 91.7		
	(内)投資的経費等		⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費		⑦	千円	5,569	6,139	5,372	5,865	5,429	6,591			
	職員数(常勤 非常勤)		⑧	人	1.05 0.00	0.65 0.00	1.01 0.00	1.02 0.00	1.18 0.00	1.10 0.00			
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)		⑨	千円	9,323	5,798	9,009	9,078	10,502	9,790		
		(内)非常勤職員分		⑩	千円	0	0	0	0	0	0		
	総事業費⑤+⑨+⑩		⑪	千円	141,914	147,636	138,052	158,316	147,333	160,469			
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①		⑫	円	24,309	24,508	23,020	25,894	24,031	26,042			
	財源	受益者負担分		⑬	千円	15,167	15,662	15,586	15,896	15,923	16,021		
		国からの補助金等		⑭	千円	0	0	0	0	0	0		
		都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0		
		特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	15,167	15,662	15,586	15,896	15,923	16,021		
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	126,747	131,974	122,466	142,420	131,410	144,448				
受益者負担比率⑬÷⑪		⑲	%	10.7	10.6	11.3	10.0	10.8	10.0				

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	小学校就学諸援助	款	7	項	2	目	2	事業	1	整理番号	499	
担当部課名	教育委員会事務局学務課	係名	就学奨励係			連絡先電話番号	1626			昨年度整理番号	509	
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局学務課							予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	31	年度							<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 国公立小学校に通う児童の保護者で、生活に困窮しており一定の基準を満たした区民					根拠法令等	(1) 学校教育法第19条 (2) 就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律				
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○保護者の経済的負担を軽減し、対象児童の就学を確保する。					活動指標名(式)	(1) 認定者数 (2) 申請者数				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○国公立小学校に通う児童の保護者の経済的負担を軽減し、児童が安心して学校生活を送ることを目的とする。 ○認定された世帯には給食費・学用品費・移動教室費等を年5回に分けて支給する。					成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) (代)認定率 算定式・指標の説明等 認定者数÷児童数 成果指標名(2) (代)対申請児童認定率 算定式・指標の説明等 認定者数÷申請児童数				
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %	
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画				
指標	活動指標(1)	①	人	3,593	3,216	3,786	3,674	3,897	3,787	106.1		
	活動指標(2)	②	人	4,530	4,466	4,615	4,387	4,517	4,309	103.0		
	成果指標(1)	③	%	20.2	18.2	20.9	20.4	21.4	21.0	104.9		
	成果指標(2)	④	%	79.3	72.0	82.0	83.7	86.3	87.8	103.1		
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	251,997	276,912	270,220	278,365	277,837	296,013	23年度予算執行率% 99.8		
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費	⑦	千円	270	287	195	287	276	287			
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	1.28 0.00	1.00 0.00	1.27 0.00	1.02 0.00	1.24 0.00	1.32 0.00			
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	11,365	8,920	11,328	9,078	11,036		11,748	
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0		0	
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	263,362	285,832	281,548	287,443	288,873	307,761			
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	73,299	88,878	74,366	78,237	74,127	81,268			
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0		0	
		国からの補助金等	⑭	千円	51	40	24	59	61		73	
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	393	0			
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯		⑰	千円	51	40	24	59	454	73			
差引:一般財源⑰-⑬		⑱	千円	263,311	285,792	281,524	287,384	288,419	307,688			
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 499

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給食費	3,770	人	172,130
	学用品費	3,770	人	64,668	
	移動教室費	1,301	人	5,724	
	入学準備金	534	人	12,394	
	その他(学校行事費、卒業アルバム費ほか)			22,921	
	(2) 事業実績	就学援助認定者の内訳は要保護が127人、準要保護が3,770人となっています。年度当初の4月に申請を受け付けています。年度途中(10月)にもチラシを配布し事業の再周知を図りました。 離婚や災害、失業等による収入減など特別な理由がある家庭については、前年度の所得によらずに認定しました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	就学援助認定者数は、減少傾向にありましたが、平成21年度より増加しています。平成19年度:3,646人、平成20年度:3,568人、平成21年度:3,593人、平成22年度3,786人、平成23年度3,897人 昨年度に引き続き東日本大震災で被災した児童生徒への就学援助費については、臨時特例交付金制度により都の補助対象となりました。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	保護者からの質問で特に多いものを以下に列挙します。 ・自分の家庭の認定基準額を具体的に教えてほしい。 ・認定結果がいつ出るのか教えてほしい。 ・支給日がいつなのか教えてほしい。 ・支給額の費目内訳を教えてほしい。(支給後の問い合わせ)
	今後の予測	平成24年度予算編成時に認定者数は、減少すると考えましたが、引き続き震災の影響もあり経済状況は先行き不透明です。そのため、今後も認定者数が増加する可能性があります。
	評価と課題	申請者数と認定者数がともに増加しました。 平成23年度から就学援助の費目に「学校生活管理指導表作成費」が新たに加わりました。学校生活管理指導表は新年度に向けて3月頃に学校から保護者に依頼していることが多いため、申請漏れが生じないよう保護者と学校へより周知を徹底する必要があります。 また、申請書への記入の不備が多いため、来年度に向け申請書の様式の改良や保護者向けの案内を見直していく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止	
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input checked="" type="radio"/> 実施方法の変更	
		区外への転出、生活保護開始や長期欠席などにより就学援助費の過払いが発生することがあるため、学校等との連絡体制を整え、合わせて保護者に対しても認定後の届出事項の周知方法に一層の工夫が必要です。 不況などの社会情勢や、東日本大震災被災者への就学援助費に対する臨時交付金の創設など就学援助に係る国や都の動向、他区の実施状況等を踏まえながら、認定基準や支給費目、支給金額の妥当性の検証を進めていきます。		

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 500

23年度の事業実施状況	(1)主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		通学費	179	人	1,287
	給食費	20	人	499	
	学用品費	20	人	143	
	宿泊訓練費	14	人	22	
	その他 (入学準備金、宿泊を伴う校外活動費、印刷代など事務費)				70
	(2)事業実績	就学奨励費認定者数(費目ごとの支給人数)の内訳は、固定級が137人、通級が161人となっています。 固定級については、所得状況により学用品費や給食費等の支給をしています。また、奨励費受給希望者全員に通学にかかる実費を支給しています。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	支給実績が、平成19年度284人、平成20年度315人、平成21年度275人、平成22年度284人、平成23年度298人でした。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	保護者が付き添う場合の交通費を支給してほしいという要望があります。
	今後の予測	国庫補助金の対象事業となっていますが、保護者の負担能力に応じて、補助の対象となる経費の見直し等があります。
	評価と課題	保護者の所得状況により、特別支援学級へ通学する経費の一部を援助することにより、適切な就学場の確保に貢献しています。 また、引き続き事務の効率化を図っていくため、申請書の見直しなど事務改善を継続して実施していく必要があります。 就学援助事業と似ていて、保護者や学校にとって分かりづらい面もあります。そのため本事業を必要としている人に援助が行き届くよう、今後保護者と学校周知の徹底を図っていきます。

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更	● 実施方法の変更		
		国の予算措置を鑑みながら、対象となる保護者へ必要な経済支援を行っています。また、不況などの社会情勢により、認定区分の妥当性の検証を進めていきます。				

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		南伊豆健康学園維持管理		款	7	項	2	目	3	事業	1	整理番号	501	
担当部課名		教育委員会事務局学務課		係名	学事係			連絡先電話番号	1626		昨年度整理番号	511		
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局学務課							予算事業区分	既定事業				
事業開始		昭和	▼	49	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
事務事業の概要		対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等		(1) 杉並区立健康学園条例 (2) 杉並区立健康学園の管理運営に関する規則								
		身体が虚弱(肥満、ぜん息、虚弱、偏食)な児童												
		事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		活動指標名(式)		(1) 在籍児童数 (2)								
		○区立小学校に在学する身体虚弱な児童を入園させ、恵まれた自然環境のもとで健康課題の改善を図りながら義務教育を受けさせるために設置した。 ○入園児童が生涯にわたって心身ともに健康的な生活がおくれるように、健康生活の基礎を養う。		活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
○生活指導、食事指導、運動指導等を通じて入園児童の健康状態を回復・改善させ、健康生活の基礎を養う。 ○建物設備等の修繕や施設の保守管理委託等の適切な維持管理を行ない、入園児童の学習生活環境を維持・向上させる。		成果指標名(1)		算定式・指標の説明等		在籍児童のうち、1年以内に卒園した(できた)児童の人数								
		成果指標名(2)		算定式・指標の説明等										
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績		計画	
指標		活動指標(1)	①	人	44	45	31	26	35	0	134.6			
		活動指標(2)	②											
		成果指標(1)	③	人	30	22	21	26	35	0	134.6			
		成果指標(2)	④											
総事業費・コスト把握		事業費	⑤	千円	73,079	72,309	60,383	60,238	55,194	0	23年度予算執行率%		91.6	
		(内)投資的経費等	⑥	千円	9,391	6,600	4,826	300	62	0	特記事項 南伊豆健康学園は平成24年3月末をもって、閉園となりました。今年度、清算事務が完了次第、事業は終了します。			
		(内)委託費	⑦	千円	22,594	23,415	20,356	14,637	13,299	0				
		職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	1.04 0.00	0.90 0.00	1.25 0.00	1.01 0.00	1.73 0.00	0.11 0.00				
		人件費	⑨	千円	9,234	8,028	11,150	8,989	15,397	979				
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0				
		総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	82,313	80,337	71,533	69,227	70,591	979				
		単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	1,657,318	1,638,600	2,151,839	2,651,038	2,015,114					
		受益者負担分	⑬	千円	9,907	11,855	8,695	9,827	8,993	0				
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0				
都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)	⑰	千円	9,907	11,855	8,695	9,827	8,993	0						
差引:一般財源(⑰-⑬)	⑱	千円	72,406	68,482	62,838	59,400	61,598	979						
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	12.0	14.8	12.2	14.2	12.7	0.0						

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 501

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		光熱水費	12	月	14,687
		賄費(朝食、昼食、夕食、おやつ)支出	8,225	人	7,763
		建物等管理委託料	14	社	11,600
		準常勤講師報酬	2	人	4,559
		その他(温泉使用料、寝具賃貸借料ほか)	16,585		
	(2) 事業実績	恵まれた自然環境のもとで、35人の児童個々の個性や能力に応じた学習を進めることができました。また、一人ひとりが設定した健康課題改善の目標達成に向けて、日常的・積極的に健康づくりに取り組みました。さらに、寮生活を通して基本的な生活習慣を身に付けるように取り組みました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	開設の背景の一つに大気汚染がありましたが、現在は大きく改善されています。あわせて医学の進歩などもあり転地での義務教育の提供の必要性は薄れ、南伊豆健康学園は平成24年3月末をもって、閉園となりました。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	健康学園の閉園等に伴い、区内において、子どもの健康教育の充実を図ることとしました。このことについて、保護者の期待が高まっています。
	今後の予測	健康学園の閉園等に伴い、区内において、子どもの健康教育の充実を図ることとしました。
	評価と課題	南伊豆健康学園は全寮制の学校として、昭和49年に開園以来、延1,600人以上の児童の生活習慣等の改善に寄与してきました。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input checked="" type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
	南伊豆健康学園は平成24年3月末をもって、閉園となりました。平成24年度、一部の清算事務が完了次第、事業は終了します。					

特記事項	
------	--

平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		済美養護学校維持管理		款	7	項	2	目	4	事業	1	整理番号	502	
担当部課名		教育委員会事務局特別支援教育課		係名	特別支援教育係			連絡先電話番号	4723		昨年度整理番号	512		
(平成23年度担当部課名)		教育委員会事務局学務課							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	54	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	根拠法令等		(1) 学校教育法第5条 (2) 学校教育法第72条					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○知的障害のある児童・生徒が、支障なく学校生活を送ることができる環境を維持する。						活動指標名(式)		(1) 在籍児童・生徒数 (2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○中・重度の知的障害がある児童・生徒を対象とした特別支援学校の維持管理を行う。 ○施設の保守点検・修繕・清掃、一般用品購入、児童・生徒の健康診断、学校医・指導員の報酬支払、スクールバスの運行等、施設の適切な維持管理を行う。						成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
		成果指標名(1)		(代)養護学校に入学した児童・生徒										
		算定式・指標の説明等												
		成果指標名(2)												
		算定式・指標の説明等												
区分		単位	21年度		22年度		23年度				24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %		
			実績	計画	実績	計画(目標値)		実績		計画				
指標	活動指標(1)	①	人	77	80	80	74	74	82	100.0				
	活動指標(2)	②												
	成果指標(1)	③	人	17	19	19	15	15	24	100.0				
	成果指標(2)	④												
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	105,832	109,538	103,191	114,285	111,742	117,205	23年度予算執行率%	97.8			
	(内)投資的経費等	⑥	千円	9,778	3,239	2,565	7,564	7,384	11,164	特記事項				
	(内)委託費	⑦	千円	68,236	66,367	63,155	73,174	71,355	75,130					
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.79 0.00	0.85 0.00	0.82 0.00	0.66 0.00	0.80 0.00	0.80					
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	7,014	7,582	7,314	5,874	7,120			7,120		
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0			0		
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	112,846	117,120	110,505	120,159	118,862	124,325					
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円	1,338,545	1,423,513	1,349,250	1,521,554	1,506,459	1,380,012					
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0			0		
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0			0		
都からの補助金等		⑮	千円	0	366	367	366	368	368					
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	366	367	366	368	368					
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	112,846	116,754	110,138	119,793	118,494	123,957					
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 502

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		児童・生徒送迎用バス運行(3台)	1,108	回	40,169
	児童・生徒送迎用パワーゲートバス運行(1台)	335	回	14,476	
	光熱水費	12	月	12,203	
	理学療法士等報酬	12	人	11,571	
	その他(工事請負費、建物修繕費、備品購入費ほか)				33,323
	(2) 事業実績	児童・生徒が安全に通学するため、スクールバスの運行、自立支援・機能改善訓練のために理学・作業・言語療法士の採用を引き続きおこないました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	発達障害、知的障害とも、障害のある児童・生徒が増加しており、済美養護学校の在籍児童・生徒も増えています。また、障害のある児童・生徒の教育については、19年度から、特別支援教育の本格実施へと転換が図られ、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進が求められています。本区としては、平成21年4月に特別支援教育推進計画を立案し、計画的に事業をすすめてきました。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	障害の有無にかかわらず、一人ひとりの能力に応じた自立が求められる時代において、済美養護学校の取り組んでいる教育方針と、これまでの実績に対し障害児の親の期待は高いものがあります。また、特別支援教育のセンター的機能も有し、特別支援学級の支援校としての期待もたかまっています
	今後の予測	区内の就学対象者のみならず、済美養護学校に入学を希望し、他区から転入を考慮した就学相談も増えています。施設が手狭な中で学校運営を行っており、施設の経年劣化や今後の児童生徒数の状況を十分に検証し、教育環境を整備していく必要があります。
	評価と課題	開校以来、わが区の特別支援教育の要として重要な役割を果たしてきています。この間、児童生徒数の増加に伴い改修工事を行うなどし教育環境を整えてきました。また、施設の経年劣化に伴いエレベーター・空調設備の耐用年数が過ぎているため、計画的に修繕を行う必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input checked="" type="radio"/> 実施方法の変更		
	児童生徒数の増加に伴い、必要な改修工事を行い教育環境を整備してきましたが、既に教室増への対応は困難となっています。また、施設の経年劣化が進んでおり、今後は大規模な修繕も必要となります。個々の障害特性や教育ニーズに応えるため、児童生徒数の変動を検証し、中期的な施設整備方針を検討します。					

特記事項	
------	--